

科学的知見まとめた 気候変動に関する ちけん

WWFジャパン小西雅子氏に聞く

A black and white portrait of a woman with dark hair, smiling. She appears to be wearing a dark jacket over a light-colored shirt.

ハン環境・エネ
ルギー専門ディレクターを務める小西雅子氏に、ポイントを聞いた（聞き手＝南秀一）。

5

つくる国連の「気候変動に関する政府間パネル（IPCC）」は、1990年以来、気候

告書を定期的に発表している。その内容は、それテーマが分かれており、第1作業部会は気候変動を巡る国際交渉や政策決定を支える土台となってきた。6度目の報告書として、今月4日には、昨年8月、本年2月に続く三つの目標の作業部会の報告書が発表された。三つの作業部会の作業結果を基に、最終の統合報告書が、本年秋に公表予定となる。国際NGO「世界自然保護基金」が、第1作業部会の報告書と、各作業部会が作成した報告書と、それらに基づいてまとめられる統合報告書の4つをもつて、第6次評価報告書となります。

告書では、人間の活動が地球温暖化につながったことは、「疑う余地がない」と初めて断定するに至りました。温暖化は自然現象ではなく、人間にによる「温室効果ガスの排出」が一因であると明らかにしたので、排出削減に取り組む必要性が改めて確認されたといえます。

さらに、産業革命前と比べた時の地球の平均気温の上昇を、1・5度以内に抑えなければ甚大な影響が生じることが強調されました。現在の温暖化対策の国際枠組みである「パリ協定」は、もともと気温上昇を2度以内に抑えることを自

報告書は極端な猛暑による影響に決定的な差が生じた。しかし近年、2度と1・5度ではその影響が分かつてきました。報告書で示された事例でいえば、50年に1回の極端な猛暑に見舞われる頻度が、1・5度の場合は8・6回、2度では13・9回になると予測されていました。

外に、熱波や干ばつなど、さまざまな面で影響が出ると予測しました。ええ。その上で、「温の上昇を1・5度以内に抑えたとしても、現在より上がるわけですから、状況が一定程度悪化することは避けられません。高温に伴い稻の開発のように、変化に応じた対策も必要で、これが「適応」といいます。第2作業部会で扱われたテーマです。

しかし第2作業部会の報告書では、海面上昇に伴う土地の消滅など、既に適応で対応できる範囲を超えた影響が出ていることが明らかになり、1・5度を超えて気温上昇が進むと、取り返しのつかないことを予測しました。

一方で、良いニースもあります。第2業部会の報告書によれば2010年からまでの温室効果ガス年間平均排出量は過去最大でしたが、上回は鈍っていたのですつまり、各国が取らんできた温暖化対策は確かに成績を上げているといえます。

「プロフィル」
共政策学・気象
昭和女子大学
000年からWW
化勤務。近著に
のことで、そ
うして後
電力
多くの
るこ
とし
る場
子を占
きる
電気
リギ
えるこ
るこ
うは、
加え
る場
の報
云の報
告を扱
いが組
みが組
か。本
では、
スの本
事のメ
能では
ます。
しての力
ここで重
てている
自分も温
暖化事
ショソや食
事、など、私
たちが享
用で豊かな生
活が可能で
あります。ま
ずは？
ガスの排出
立つもので
便利で、およ
そ全てが温
暖化によ
る。このた
めに、特
に取り
化が不
便で、ま
ずは？
ガスの排
出する温
室効果
を半分に
味で、ま
す。年に
に向けて、
排出する温
室効果
が大切で
す。節電
など日曜
が大切で
す。でも重
要ですが、
そもそも温
室効果が
出してい
ない。体質
えていく。そ
の仕事場
や学校な
どできること
を後悔さ
ないでしょ
うか。

ここで重要なのは、
“自分も温暖化を進め
ている”という自覚を
持つことです。アッ
ションや食事、旅行な
ど、私たちが享受する
便利で豊かな生活は、
およそ全てが温室効果
ガスの排出の上に成り
立つものです。その意
味で、まずは2030
年に向けて、「自分が
排出する温室効果ガス
を半分にしよう」と、
“わが事”にすること
が大切です。

節電など日頃の心が
けも重要ですが、そも
そも温室効果ガスを排
出しない“体質”に変
えていく。その上で、
仕事場や学校などでも
できることを後押しし
ていく姿勢が大切では
ないでしょうか。